

鶴岡商工会議所 景況調査

令和4年10～12月期

*調査対象:会員事業所260社 *回答数:107社(回答率41.2%)

●業況DI(全業種)


- 今期水準(令和4年10-12月)は、11.1ポイント改善し▲13.2となった。
- 対前年同期(令和3年10-12月)は、2.9ポイント悪化し▲23.4となった。
- 来期見通し(令和5年1-3月)は、3.2ポイント改善し▲15.3となった。

●採算DI(全業種)

- 今期水準(令和4年10-12月)は、7.5ポイント改善し3.7となった。
- 対前年同期(令和3年10-12月)は、1.6ポイント悪化し▲31.8となった。
- 来期見通し(令和5年1-3月)は、4.0ポイント改善し▲22.4となった。

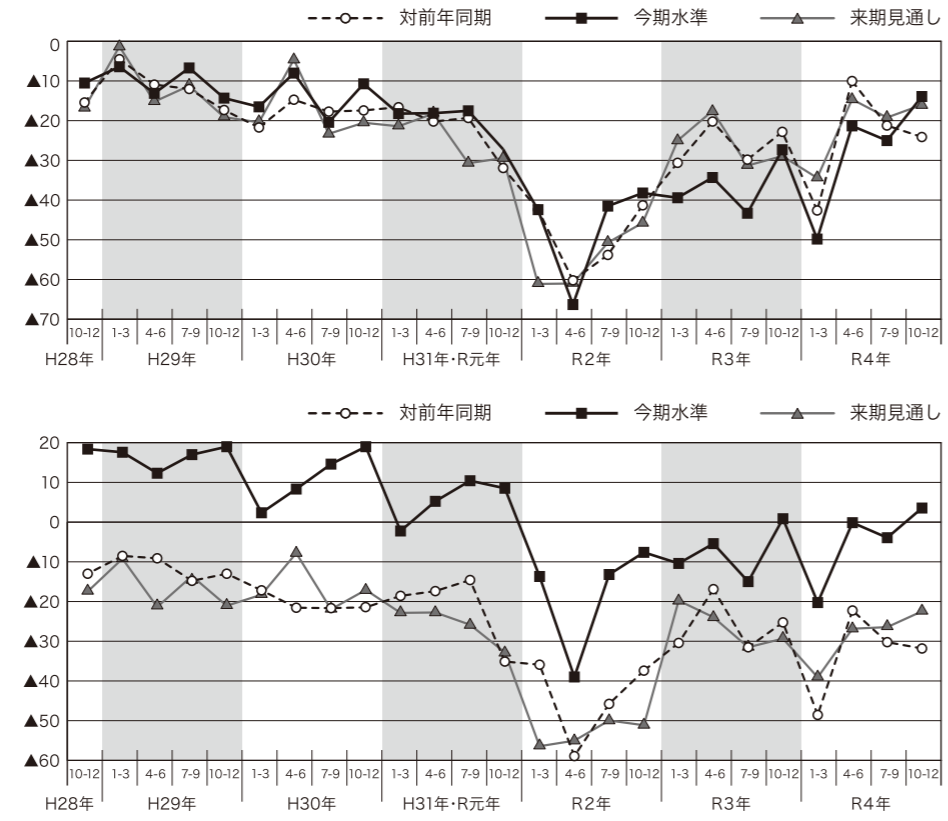
鶴岡市経済動向資料を公開しています

地域経済の動きを知るの一資料としてご利用ください。



●経営上の問題点

- 建設業** 前回調査と同様に「材料価格の上昇」が突出して最も多く、「従業員の確保難」、「材料費・人件費以外の経費の増加」が続いている。その他、「材料の入手難」、「下請単価の上昇」、「下請業者の確保難」が続いており、費用の上昇や人材不足に関わる項目が目立っている。
- 製造業** 前回調査と同様に「原材料価格の上昇」が突出して多く、次に「原材料費・人件費以外の経費の増加」、「従業員の確保難」が続いている。また、製造業の分析項目のDI値は、前回と同様に悪化している項目が目立っている。
- 卸売業** 前回と同様に「仕入単価の上昇」が最も多くなっている。次に「人件費以外の経費の増加」、「従業員の確保難」、「需要の停滞」等が続いている。一方、卸売業の分析項目のDI値は、前回と比べて改善している項目が目立っており、景気の緩やかな持ち直しがみられる。
- 小売業** 前回と同様に「仕入単価の上昇」が最も多くなっており、次いで、「人件費以外の経費の増加」、「需要の停滞」が続いている。また、これらの項目は、卸売業と同様の課題となっており、経営上の問題点がサプライチェーンに波及していることが伺える。一方、分析項目では今期の分析結果がすべての項目で改善している。
- サービス業** 「材料等仕入単価の上昇」が最も多くなっており、次いで、「従業員確保難」、「需要の停滞」が挙げられる。また、サービス業の分析項目の業況DIと売上DIはほとんどの項目が改善している。一方、採算と資金繰りについては悪化の項目が目立っており、「材料等仕入単価の上昇」による採算不足と資金繰りへの影響が表れている。



DEGAM 鶴岡 ICTアンケート調査 令和4年4～9月

コロナ禍など今後の動向が不透明な中で、データに基づいた事業実施・検証の重要性が高まっています。DEGAMでは令和二年より観光客にQRコード入りカードを配布し、ネット上のアンケートシステムで回答いただくICT調査(静岡県立大学渡邊研究室との共同研究事業)を実施し、DEGAM会員に結果を提供しています。以下は、会議所で抜粋したダイジェスト版です！

●集計統括

- 本報告は、令和4年4月1日～9月30日までの回答を対象に集計したものです。
- 回答者数は1,197人(4～6月期440人、7～9月期757人、前年同期1,589人)。4～7月は各月とも前年同月を下回ったが、8月は前年同月比125.6%、9月は134.5%と増加。
- 年代別の割合では、前年度(令和3年4月～令和4年3月の合計)との比較で、60代が減少(26.8%→21.4%)。一方、20代及び30代は増加(計19.8%→計23.9%)。
- 居住地別の割合では、前年度との比較で山形県が減少(43.8%→25.0%)。宮城県及び隣県(計20.3%→計30.0%)、首都圏(計20.5%→計26.8%)は増加。
- 観光スポット訪問率では、前年度との比較で、鶴岡公園(13.5%→17.6%)、致道博物館(10.1%→12.5%)とも増加。

●主な特徴

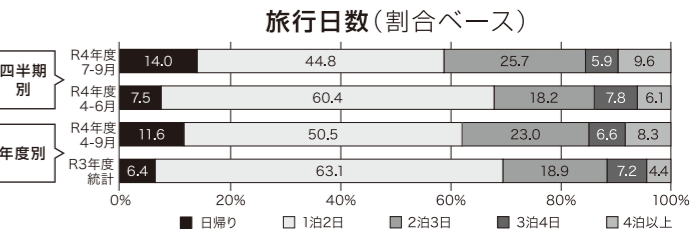
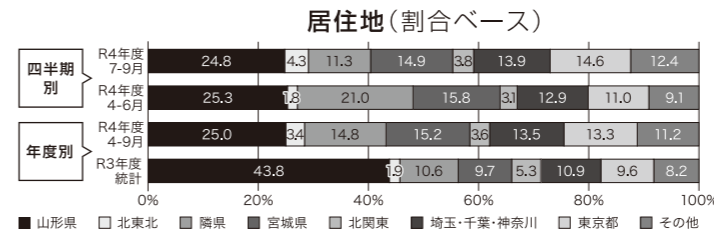
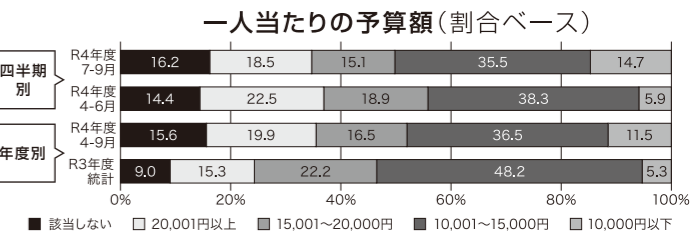
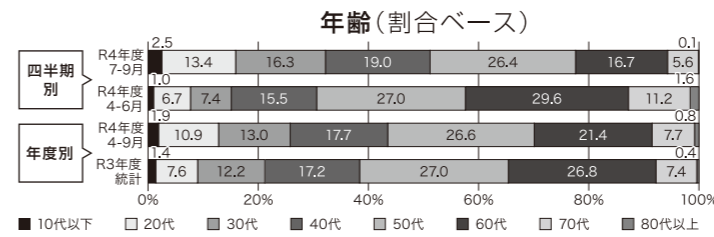
- 年代別** 前年度比では、20代～30代の割合が増加し、特に第2四半期は割合の増加傾向が顕著。一方で60代の割合の減少が目立つ。なお、回答の割合では、50代が26.6%となり最多。
- 居住地別** 県内居住者については、前年度比では割合が減少したものの今年度に入り横ばいで推移。一方、県外居住者では、今年度に入り、特に首都圏の割合の増加傾向が顕著(第2四半期は28.5%まで増加)。
- 昼食** 市内が71.1%でほぼ従来どおり。2位は、酒田市内で20.2%。ジャンルは、海鮮・寿司33.5%で最多。以下、うどん・そば27.8%、ラーメン24.1%。なお、ジャンル別の比率は、鶴岡市内と酒田市内とは大きな差異は見られない。
- 観光スポット訪問率** ベスト3は加茂水族館、庄内観光物産館、羽黒山五重塔となっている。400年事業との関連スポットでは、鶴岡公園(13.5%→17.6%)、致道博物館(10.1%→12.5%)が増加。
- 訪問回数** 今年度に入り初めての割合が増加。特に第2四半期は32.2%で、令和2年3月の調査開始以降で初の3割超。令和4年度上半期の通算でも30.2%となり、10回以上の29.7%を上回り最多。

グループ形態 前年度比で、夫婦・カップル(48.5%→42.9%)の割合が減少。一方で、一人旅行(9.3%→11.2%)の割合が増加、家族旅行(高校生以上、中学生以下含むの合計)が微増(計31.0%→計31.8%)。

旅行日程 1泊2日の割合が50.5%に減少した一方、日帰りが11.6%、2泊3日が23.0%に増加。特に第2四半期においては、日帰りが14.0%、2泊3日が25.7%を占めている。

宿泊費予算 GoTo期の高価格シフトから戻りつつあるが、依然2万円以上の割合が36.5%で最多。

満足度・推薦度 満足度:10段階評価の平均値で8.42、NPS*で41.4pt(前年度は8.36、38.3pt) 推薦度:10段階評価の平均値で8.58、NPS*で45.6pt(前年度は8.44、41.3pt) *NPS:推奨者(9,10と答えた人)から批判者(6以下と答えた人)の割合を引いて得られる指標



康楽美 養生堂 鶴岡市西新斎町7-6	今野 佳寿美	エステ全般
本丸 鶴岡市青柳町32-35-1	本多 秀樹	電気工事業
株サリバテック 鶴岡市覚岸寺字水上246-2 鶴岡メタボルームキャンパス内D-16	砂村 眞琴	スクリーニング検査事業 (だ液によるがんリスク検査「サリバテッカー」)
三日月ベビー 鶴岡市ほなみ町8-14	土屋 恵	食品製造販売 (ベビー食品、用品)
海鮮酒場 さしみーや 鶴岡市本町三丁目4-3	工藤 彰将	飲食店 (海鮮居酒屋)

会員登録変更

事業所名・代表者変更
マルイ木材 → 石井木材 代表 石井 淳

代表者変更
(株)庄内機械商会 → 代表取締役社長 丸谷 亮彦

住所変更
カネヒロ → 鶴岡市文園町3-4

婚活サロンLeLien 庄内店
鶴岡市千石町3-8-2
サウスモールミナA-2F 中野 郁子 婚活事業 結婚相談所

11/29 TUE 公共事業の確保に資する研修会

本研修会は、地域における重要な産業である建設業を守るため、そして、将来に渡る公共事業確保のために、PPP/PFIに対する理解を深めることを目的として、社会基盤整備委員会が主催し、開催いたしました。社会基盤整備委員会、建設工業部会に加えて、鶴岡市都市計画課からも3名出席いただき、最終的には28名と、多くの皆様よりご参加いただきました。

株式会社 佐藤総合計画 東北オフィス 副代表 飯柴 耕一氏
PFIコンサルタント 川窪繁雄氏
主催/社会基盤整備委員会

会場/鶴岡商工会議所2F 大会議室
講師/株佐藤総合計画 東北オフィス
副代表 飯柴 耕一氏
PFIコンサルタント 川窪繁雄氏

地方公共団体の財政は今後、も厳しさを増していくと見込まれる中で、公共施設整備への投資をいかに確保するかが課題となっており、健全な地域公共施設整備のための、より良い形での官民連携を、地域全体で考える機会となりました。